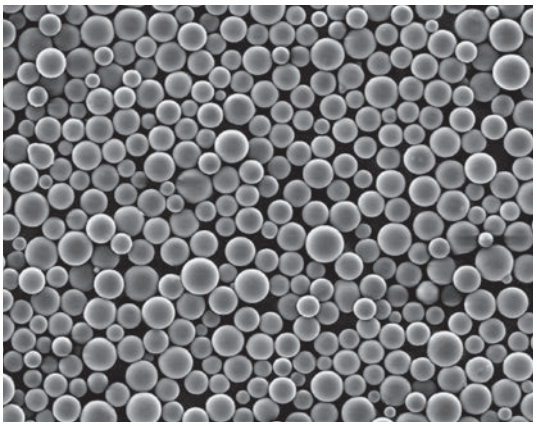
マイナス膨張フィラー

マイナス膨張フィラーは、温度を上げると体積が小さくなる性質をもつため、樹脂と混ぜ合わせることにより、熱膨張を抑制する効果があります。また、球状であるため、樹脂への高い充填性を得ることができます。



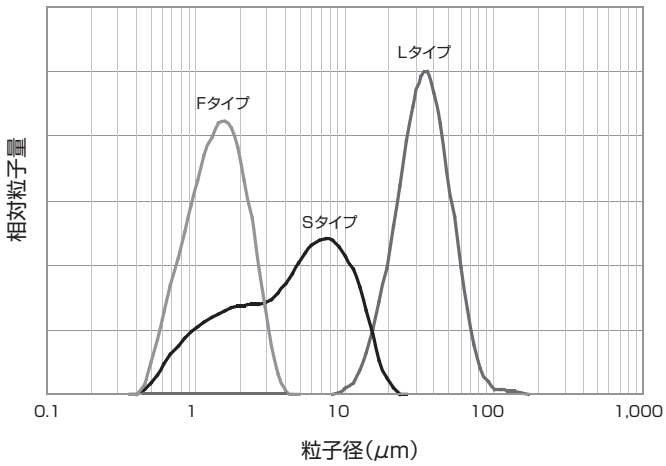
◉特長

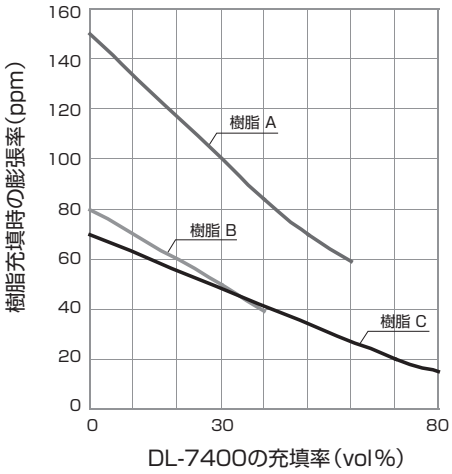
- マイナス膨張
- 高耐水性
- 小サイズ対応
- 電気絶縁性

◉特性

ガラスコード			DL-7400
熱膨張係数	25～150℃	ppm/K	-1.1
	150～240℃		-0.9
密度		× 10^3kg/m^3	2.5

◉粒度分布



*粒度調整は可能です。

◉樹脂充填時の膨張率の変化